



2月 保育園だより

令和6年2月号 社会福祉法人晋栄福祉会
新福島ちどり保育園
担当：木澤かりん

1年の中で1番寒い時期になりましたが、子どもたちは発表会の練習に友だちと楽しく取り組んだり、戸外でのびのびと体を動かしたりすることで元気に過ごしています。進級や就学まで残り少なくなってきましたが、一日一日を大切に今月も引き続き感染症予防に留意しながら元気に楽しんで過ごしていきたいと思います。



2月	1日(木)	発表会写真撮影
	2日(金)	節分の集い
	3日(土)	乳児生活発表会
	6日(火)	乳児身体測定
	7日(水)	幼児身体測定
	8日(木)	地域交流
	14日(水)	幼児見せ合い
	17日(土)	幼児生活発表会
	21日(水)	避難訓練
	22日(木)	絵本シアター・貸し出し
	26日(月)	ミニ音楽会
	28日(水)	吉野小学校交流(5歳)

おしらせ

○個人懇談の日程

- *ほしぐみ 2月19日(月)～2月22日(木)
- *そらぐみ 2月26日(月)～3月1日(金)

○発表会予行練習の日程

- *ほしぐみ 2月5日(月)
- *そらぐみ 2月6日(火)
- *ゆめぐみ 2月7日(水)

必ず9時に登園して下さい

避難訓練

1月17日(水)に、避難訓練がありました。地震・火事を想定した訓練で、非常ベルが鳴ると保育者の話をよく聞いて速やかに避難することができていました。また、29年前に阪神・淡路大震災が起きた事と避難する際の約束と「自分の命は自分で守る」ことを併せてを伝え、幼児クラスはその後、指定避難場所である玉川小学校まで歩いて行きました。「あと、150mだって」など電柱に貼ってある掲示を見ながら進み、いつもの街並みを災害への関心を深めながら歩く姿が見られました。



鬼のお面制作

2月2日(金)の節分の集いに向けて、各クラス鬼のお面の制作を行いました。様々な技法をもとに制作を進め、一人ひとりが個性的でかわいい鬼のお面を完成させていました。お面が完成すると、「鬼がきたら、鬼は外！って言うよ」「鬼なんか怖くないもんね」と友だちと話し合う姿も見られ、制作を通して季節の行事に関心を深めている子どもたちでした。

0歳 あさひ組



1歳 ひかり組



2歳 にじ組



3歳 ほし組



4歳 そら組



5歳 ゆめ組



絵本の読み聞かせ



12月から5歳児ゆめ組が午睡前の時間に、各クラスを回って絵本の読み聞かせを行っています。はじめは、絵本の持ち方や読み聞かせをする時の声の大きさが分からず難しそうにする姿も見られたのですが、ゆめ組の保育室で練習を重ね、今ではすらすらと読めるようになってきました。にじ、ほし組の子どもたちは年長クラスのお兄さん・お姉さんの読む絵本に集中して見ており、終わると「ありがとう」と読み聞かせを通して、異年齢での関わりも深くなっています。



発表会予行練習

2月3日(土)、17日(土)の発表会に向けて、各クラス予行練習を行いました。乳児はいつもと環境が違ふことで緊張している姿も見られましたが、ダンスや歌と楽しそうに取り組むかわいらしい姿を見せてくれました。幼児は保育者が作った衣装に身を包み、大勢のお客さん役の友だちの前でクラスで練習したことを一生懸命に発揮し、大きな拍手をもらうことで嬉しそうにしています。回数を重ねるごとに徐々に自信もつき、発表会当日を楽しみにしている子どもたちです。当日は、子どもたちの成長した姿を楽しんで頂けたらと思います。



クラスだより

あさひ組 (0歳児)

寒い日が続く、体調を崩す子どもも居ましたが、体を動かして遊んだりとは元気に過ごせるようになっていきます。発表会の取り組みでは、大勢の前で不安そうにしながらも予行に参加し、体操も楽しそうに踊ることができています。当日のような姿を見せてくれるのか楽しみにして下さい。生活の中では出来ることも増え始め、「自分で」という自我も出てきています。子どもたちの意欲を尊重しながら、「できた」の経験を多く積み重ねていけるようにしていきたいです。<目標>保育者に手伝わってもらいながら、身の回りの事を自分でしようとする。



ひかり組 (1歳児)

寒さが続きますが、子どもたちは毎日元気よく過ごしています。ひかり組で過ごすのもあと2か月、寂しく感じます。お正月遊びでは、そら・ゆめ組のお兄さんお姉さんに、遊び方を教わりながら、楽しむ姿がありました。とても上手にけん玉や竹とんぼ・だるま落としなどであそんでいました。また、発表会の練習では、お名前呼び等、頑張って伝えようとしてくれています。当日頑張っている姿をご覧ください。<目標>表現することを楽しむ。



にじ組 (2歳児)

にじ組で過ごすのも、残り2か月となりました。給食では箸を使って食べるはじめています。箸あそびを通し持ち方を確認したり、にぎり箸になる事もありますが、頑張って挑戦しています。発表会の練習では劇あそびの練習もしていますが、少しずつ台詞の声も大きくなり、困っている友だちに「こっちだよ」と言って誘いあう姿に成長を感じています。当日をお楽しみにしてください。発表会後は、身の回りの事を最後まで自分でしようとする気持ちを育てていきます。<目標>身の周りの事を、最後まで行う。



ほし組 (3歳児)

新しい年になり、生活発表会の練習も本格的になってきました。人前では恥ずかしくてなかなか言えなかった台詞なども少しずつ自信がついてきて、張り切って言えるようになってきました。また、合奏や歌の取り組みにも積極的に遊びの時間にもロズさんだり、友だちと協力して取り組むことを意識して練習する姿が見られます。本番まであとすこし！体調管理に留意しながら練習を積み重ねクラスの友だちと力をあわせて、頑張りたいと思います。<目標>人前でも自信をもって、発表会の取り組みを楽しむ。



そら組 (4歳児)

初詣や書き初め、またお正月遊びではお当番活動を行い、年下の友だちを遊びに誘ったり片付けの仕方を教えてあげたりと、優しく接する姿が見られました。発表会の練習では、友だちと一緒に作り上げていく楽しさを感じながら、劇や合奏の練習をくり返し行っています。子どもたち同士で、教え合う姿も見られるようになりみんな協力して取り組めるようになってきました。2月の本番に向けて一人ひとりの意欲を高めながら、進めていきたいです。<目標>クラスのみんなで、一つのことに向かって取り組む楽しさや満足感を味わう。



ゆめ組 (5歳児)

1月のお正月遊びでは当番を担当し、異年齢に遊びを教えてあげたりと優しく関わりがけん玉やこま、竹とんぼなどの伝承遊びを楽しみました。発表会練習では予行練習をする中で、保育者や友だちに見てもらふ経験を積み、人前でも自信を持って取り組めるようになってきています。保育園最後の発表会、子どもたち一人ひとりが成長した姿を見て頂くために、クラス1つとなって励んでいきたいです。<目標>劇や合奏を通して、友だちと気持ちを1つに発表会を楽しむ。

